

兵庫自治学会グループ研究応援事業の概要

1 目的

兵庫自治学会（以下「学会」という。）の会員など、行政課題等に取り組む人たちが自主的に行う県政や地域の行政課題に関する研究活動を支援することで、活動に参加する人たちの交流や自律的な活動を促進し、政策形成能力の向上と県及び県内市町の政策形成活動の助長を図ることを目的としています。

2 支援対象とする研究活動

支援対象とする研究活動（以下「研究活動」という。）は、5名以上で構成され、そのうち学会会員が過半数を占めるグループで、県政や地域の行政課題について、具体的なテーマを設置し、月1回程度の研究会や視察、調査等を継続的に行う活動とする。

3 研究活動の期間

研究活動の期間は、概ね1年とし、2年を超えない範囲とします。

4 支援の内容

(1) 助成金の支給

ア 1グループにつき10万円の範囲内で助成します。

イ グループが希望される場合は、研究活動開始前に概算等で支払います。

ウ 支援の対象となる経費は、原則として、講師謝金・旅費、先進地視察等調査旅費、図書購入費、消耗品費、印刷製本費、通信運搬費及び会場借上費とします。

(2) 学識者派遣のコーディネート

助成金の支援とあわせて、学識者の指導又は講演等を受けることを希望するグループに対して、学会評議員を中心とした学識者の紹介や交渉等の事務について支援します。

5 研究成果の発表

研究を終了したグループは、原則として兵庫自治学会研究発表大会でその成果を発表していただきます。

各種手続

| 目的 | 様式 | 提出期限 |
|-------------------|---|-------------------|
| 認定を受ける | ・グループ研究応援事業認定申請書（様式1） ・研究活動経費執行見込書（様式1-2） ・研究内容説明書（様式1-3） | 随時 |
| 学識者派遣のコーディネート希望する | ・学識者等による研修指導依頼書（様式1-4） | 随時 |
| 研究活動結果の報告 | ・グループ研究応援事業研究報告書（様式2） ・研究内容要旨（様式2-2） ・研究報告レポート（10,000字以上） ・研究活動状況報告書（様式2-3） ・研究活動経費使途明細書（様式2-4） | 研究期間終了後、 1ヶ月以内 |